

ゴリラ日記



↑ ゲンキは六月二十四日に、誕生日を迎え、二十八歳になりました。
親子そろっての食事！ →
最近ではめずらしい光景です。



そのへ 〇月△日 笑顔

『ゲンタロウが笑った！』その日は、ものすごくうれしかった。

引越してからのゲンタロウは、モモタロウとの遊びがなくなりました。

最近では、ゲンキとも少し離れた感じですが、一頭でポツンと立っている姿が目立ち、することもなくポーッと立っているような感じでした。子供がしくあひません。木を振り回したり、くるくる回ったりする一人遊びもしくありません。私は、前の建物ではオリ越してゲンタロウと遊んでいましたが、近づいてきません。すっかりコロラの仲間入りができて、人間との関わりも減ってきているかと思っていました。そのうち新しい環境にも、慣れへるかも思っていました。ですが、ゲンタロウの顔つきがどんどん暗くなってきたので『これではあかん』と、オリ越してゲンタロウを遊びに誘いました。なかなか近づいてきませんでしたが、ようやく来てくれました。ゲンタロウの好きにさせてやろうと私の腕をつかませたり、ゲンタロウの腕をつかんだり、と遊んでいるうちに背中や首を「チョ」「チョ」していると我慢できずに「マツマツウウツ」と音を出しました。口を開けて笑っています。それから何回も催促してきました。待っていたのかもしれませんが、すべ横ではモモタロウが寝ています。この遊びがきっかけになり、以前のように親子の遊びが再現することを願っています。

担当者より